

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県さくら市押上 353-1
企業名 エーシーエム栃木株式会社
代表者 代表取締役 村田 雄郎

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社の企業理念である「特徴のある技術で社会に貢献し、事業の発展をはかり、従業員の豊かな生活の実現を目指す」「企業と地球環境の調和を目指し、環境保全への積極的な取り組みを通して豊かな社会の実現を目指す」は、SDGs の達成と目的を同じくするものであり、従業員一人ひとりがそのことを自覚し、それぞれの役割を果たしていくことにより、SDGs の達成に貢献していきます。

3 側面 (主な分野に○)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	様式第3号の チェック番号 (1~43)
環境 社会 経済	・製造工程において排出される CO2 排出量削減 (2023 年)	2030 年 12 月末までに、2022 年度平均値 4,478kg-CO2/百万円・月の 5%削減を目指す		12
環境 社会 経済	・製造工程において廃棄されるプリプレグ (カーボン+ガラス材) の廃棄量削減 (2023 年)	2030 年 12 月末までに、2020 年度平均値 38.3kg/百万円・月の 5%削減を目指す		11
環境 社会 経済	・労働環境の改善	・平均有給休暇取得日数 +20% (2021 年(*)10 日 ⇒ 2030 年 12 日) ・平均残業時間 ▲10% (2022 年 40 時間 ⇒ 2030 年 36 時間)		1

(*) 2022 年はコロナ感染等による有給休暇取得日数が多かったため、2021 年を基準とした。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」(様式第3号)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。